



(一社) 交通科学研究会ニュース
2026.08

令和8年度研究発表会のお知らせ

1. 日時：2026年12月14日（月）10:00～17:00（予定）
2. 会場：大阪公立大学 文化交流センター ホール
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
URL: <https://www.omu.ac.jp/bunkakouryu-center/access/>
※ オンライン（zoom）を併用します。オンライン（zoom）での発表、聴講も可能です。
3. 研究発表募集：交通と安全、およびこれに関連する学術研究、調査報告、事例紹介などの発表を募集します。発表時間は1件当たり20分（発表12分、質疑8分）または30分（発表18分、質疑12分）を予定しています。
発表を希望される方は、以下のURLで必要事項を入力の上、お申込みください。
URL: https://www.kokaken.or.jp/r08_happyo.html
発表申込者は執筆要項にしたがって、発表原稿の提出をお願いします。この原稿は一般会員の部では2ページ、特別会員・賛助会員の部では2または4ページです。
※ 発表原稿は交通科学研究会ホームページに掲載します。また、研究発表会終了後に、機関誌「交通科学」（J-STAGE）に掲載します。「交通科学」掲載用の原稿（発表原稿の修正・加筆可）の提出期日等は別途ご連絡いたします。
発表申込みに当たっては、発表原稿の研究会ホームページへの掲載、機関誌「交通科学」（J-STAGE）への掲載についてご了承の上、お申込みいただけますようお願いいたします。
※ 他学会等で既に発表した内容を含むものも受け付けます。これまでに発表された学会等で発表原稿が出版、公開されている場合、著作権の扱いについては当該学会等の規程をご確認ください。
4. 優秀発表賞：特に優れた研究発表1～2件に対し、優秀発表賞が授与されます。
5. 参加費：無料
6. 今後の予定：
 - ① 研究発表申込み締切 9月28日（月）
 - ② 発表原稿提出締切 11月24日（火）
 - ③ プログラムのWeb掲載 10月下旬 (<https://www.kokaken.or.jp/>)
7. その他：発表者は会員に限ります。発表をご希望の非会員の方は、9月28日（月）までに入会の手続きを済ませてください。詳細は研究会ホームページ (<https://www.kokaken.or.jp/>) をご参照ください。
8. 問合せ先：研究発表会担当 小川圭一（立命館大学理工学部環境都市工学科）
E-mail: kogawa@se.ritsumei.ac.jp

令和 8 年度地域交流会のお知らせ

山形県の交通情勢と交通事故抑止施策

今年度の地域交流会では、交通心理学と作業療法の観点から山形の交通問題をテーマとします。話題提供者として、山形県内の研究者さま、山形県警察さまから交通安全に関する研究や実践の取り組みについてご紹介いただき、その実現に向けた取り組みの現状や必要な技術などについて議論します。

日時：2026 年 9 月 3 日（木）13:15～16:45

会場：山形テルサ 3 階 会議室（山形市双葉町 1-2-3）

◆プログラム

13:00～13:15 受付

13:15～13:25 開会挨拶：交通科学研究会 会長 東 正訓 氏（追手門学院大学心理学部）

13:25～13:55 話題提供 1「世界と比べる『日本人の交通安全意識』の現在地：国際調査 ESRA データベースの分析」

立命館大学理工学部 塩見 康博 氏（発表 20 分、質疑 10 分）

13:55～14:25 話題提供 2「山形県における交通事故の発生状況と対策について」

山形県警察本部交通部交通企画課 和田 浩明 氏（発表 20 分、質疑 10 分）

14:25～14:55 話題提供 3「一定の病気等、特に脳卒中後の運転再開に関する山形県内医療機関での取り組みについて」

山形県立保健医療大学作業療法学科 外川 佑 氏（発表 20 分、質疑 10 分）

14:55～15:10 休憩

15:10～15:40 話題提供 4「交通心理学の社会実装に向けた挑戦：AI と音声メディアを活用した交通安全教育の実践」

近畿大学生物理工学部 島崎 敢 氏（発表 20 分、質疑 10 分）

15:40～16:10 話題提供 5「地方都市における地域モビリティの課題と可能性」

東北公益文科大学公益学部 神田 直弥 氏（発表 20 分、質疑 10 分）

16:10～16:40 話題提供 6「高校生の自転車通学における安全行動変容プログラムの効果検証」

大阪公立大学大学院工学研究科 吉田 長裕 氏（発表 20 分、質疑 10 分）

16:40～16:45 閉会挨拶：交通科学研究会 副会長 吉田 長裕 氏（大阪公立大学大学院工学研究科）

司会進行：中井 宏 氏（大阪大学大学院人間科学研究科）

さらに議論と交流を深めて頂くために、17:30 頃から山形駅付近で懇親会を予定しています（会費は 7000 円を予定）。

参加を希望される方は、会場設営、懇親会予約の関係上、8 月 20 日（木）までに、地域交流会専用アドレス tiiki@kokaken.or.jp へ参加希望メールをお送り下さい。

令和8年度研究談話会のお知らせ

自動車保険加入者の車両走行データを利用した 高速道路での逆走発生過程の再現・可視化

逆走は事故場面が注目され、それを抑制するために対策が講じられることが多く行われますが、発生過程が推測に留まっていることがほとんどです。逆走を根源的に抑制する対策の立案・検討のためには、その発生過程を連続的に捉えることが必要と考えます。近年では、CCTV や遠赤外線カメラ等を活用した事故の自動検出が試みられていますが、高速道路全域をカバーする状況ではありません。これに対し、テレマティクスデータである自動車保険加入者の車両走行データを利用することで、任意の時間・空間範囲で逆走発生過程を連続的に再現・可視化することに成功しました。このアプローチは、他の事故多発地点の対策検討への応用も期待されます。今回の談話会では、上記について、これまでの実施内容の概略をお話ししたいと思います。

- ・ 日時：2026 年 9 月 18 日（金）18:00～
- ・ 場所：オンライン（zoom）
- ・ 企画：飯田 克弘 氏（大阪大学大学院工学研究科）
- ・ 参加費：無料
- ・ 参加方法：事前登録不要です。以下の受付ページで受付後、会場にお入りください。
<https://forms.gle/XNpd9BzQPRFckqmAA>

令和 8 年度助成研究テーマの募集

(一社)交通科学研究会では、交通と安全、およびこれに関連する研究分野の個人研究を対象に、研究助成金を交付しております。応募要領は次の通りです。

1. 申請方法：所定の申請書【<https://www.kokaken.or.jp/josei.html> よりダウンロードください】に必要事項をご記入の上、2026 年 10 月 16 日（金）（必着）までにご送付ください。
2. 応募資格：本研究会会員に限ります（概ね 35 歳未満）。学生会員の場合は、年齢に制限を設けませんが、指導教員の推薦状を必要と致します（書式自由）。
3. 助成金額：10 万円以内/件（令和 8 年度研究発表会にて授与式を行います）
4. 募集件数：1 件
5. 研究期間：2026 年 12 月より 1 年間
6. 報告義務：
 - ・研究期間終了後、直ちに会計報告書を提出していただきます。
 - ・研究成果は研究期間終了後に年次研究発表会にて発表していただきます。
 - ・その他、研究成果を発表する際には、（一社）交通科学研究会より研究費の助成を受けた旨を明記していただきます。
7. 採否決定：理事会において応募内容について審査の上、11 月中に採否をご連絡いたします。
8. 問合せ・申込み：

（一社）交通科学研究会事務局
〒547-0035 大阪市平野区西脇 1-1-2 ミヤコ三愛ビル 5 階 （株）FIT 内
TEL：06-6700-2355, FAX：06-6700-2216
E-mail：office@kokaken.or.jp